

## 1. 第18回フォーラムの開催 (2017. 3. 11)

第18回山のトイレフォーラムが札幌エルプラザ・環境研修室1・2で、52名の参加者を迎えて開催しました。テーマは「お知恵拝借～携帯トイレ促進への道」です。発表は次の3テーマでした。

- (1) 美瑛富士携帯トイレシステム試行的導入・2年目の報告：東川自然保護官事務所 石田美慧氏
- (2) トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト始動：十勝総合振興局 牛嶋あすみ氏
- (3) 黒岳トイレ運用状況及び今後の改善について：上川総合振興局 佐藤公一氏

環境省の美瑛富士アンケート調査(212件)では、携帯トイレの所持率約64%、携帯トイレ利用促進施策の認知度は約70%でした。

議事要旨とフォーラム資料集はホームページに掲載されていますのでご覧ください。



参加者52名。熱心な意見交換が行われました

北海道の山岳9団体による点検パトロールも下記のとおり全部で8回実施することができました。

- ・6月26日：仮設携帯トイレブース設置(※)
  - ・7月9日：白老山岳会(点検パトロール)
  - ・7月23日：大雪山国立公園PV連絡会(同上)
  - ・7月29日：札幌山岳連盟(同上)
  - ・8月6日：北海道山岳連盟(同上)
  - ・8月20日：山のトイレを考える会(同上)
  - ・8月27日：道北地区勤労者山岳連盟(同上)
  - ・9月3日：道央地区勤労者山岳連盟(同上)
  - ・9月13日：北海道山岳ガイド協会(同上)
  - ・9月17日：台風で中止・日本山岳会北海道支部
  - ・9月24日：仮設携帯トイレブースの撤収(※)
- (※) 環境省、美瑛山岳会、山のトイレを考える会等回収ボックスの設置、使用済み携帯トイレの処分にご協力していただいた美瑛町と上富良野町の関係者の皆さまにもお礼申し上げます。



試行3年目(写真提供：白老山岳会)

## 2. 美瑛富士携帯トイレ導入3年目の試行 (2017. 6. 26~9. 24)

2015年、2016年に引き続き、美瑛富士避難小屋へ携帯トイレブース(テント型)を設置しました。

昨年も強風によりテント型ブースが倒壊しましたが、今年も9月18日、台風により倒壊しました。撤収日が9月24日でしたので再設置はしませんでした。

今年の新たな施策として、考える会で無料携帯トイレを避難小屋内に配備し、携帯トイレを忘れた登山者に使ってもらうことにしました。150個用意しましたが、持ち出しは108個でした。



9月18日、テント型トイレブースが台風で倒壊

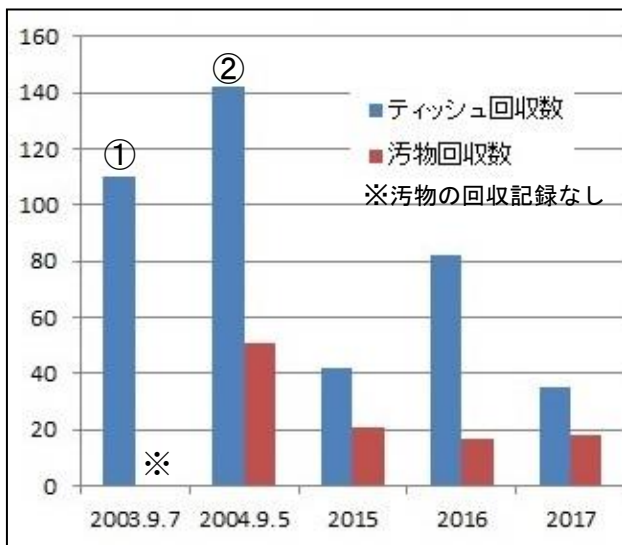
### 3. 美瑛富士のティッシュは減ったか？

2015年から携帯トイレシステムを試行実施して3年目が終わりました。果たしてティッシュや汚物の散乱は以前と比較して減ったのでしょうか。

下図グラフの①は2003年9月7日の清掃登山でティッシュ110個回収、②の2004年9月5日の清掃登山ではティッシュ142個、汚物51個の回収でした。

この3年間の回収数は①と②と比較すると減りましたが、激減したとは言えません。来年の結果を注視していきます。

携帯トイレの所持率を上げ、自分のティッシュは持ち帰る！を徹底する地道な広報活動を続けなければなりませんと思っています。



①2003. 9. 7合同清掃登山（労山道央連盟・考える会）

②2004. 9. 5考える会清掃登山

### 4. 山のトイレデーの実施（2017. 9. 3）

2017トイレデーは9月3日に実施しました。今回で17回目です。9月3日以外の別な日にも多くの方が自分の都合に合わせて実施してくれました。

北海道の28箇所の登山口で、山のトイレマナー袋やトイレマップを配布、ティッシュやゴミを拾う清掃登山を行いました。

参加者は73名。トイレマップ136部、マナーガイド306部、マナー袋376袋、マナーカード33枚を配布することができました。

特にティッシュ持ち帰りを呼びかけました。皆さま好意的にリーフレットを受け取ってくれました。



樽前山でのトイレデー

### 5. トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト

日本百名山で日本一汚い野営地との汚名を返すべく4月に設立しました。構成団体は次の8団体。

北海道十勝総合振興局（事務局）・環境省上士幌自然保護官事務所・十勝西部森林管理署東大雪支署・北海道上川総合振興局・新得町・十勝山岳連盟・新得山岳会・山のトイレを考える会

北海道は2000年～02年に南沼野営地に携帯トイレブース、登山口に回収ボックスを設置。携帯トイレを約12,000個無料配布しました。その後は、特に改善の取り組みは実施されず今日に至り、ティッシュや汚物の散乱汚染が続きました。

プロジェクトでは ①野営地の現地調査・アンケート調査 ②携帯トイレの利用促進・普及啓発活動 ③トイレ道の植生回復 に取り組みました。

来年も2年目の取り組みを実施します。



トイレ道の植生回復のためヤシネットを敷設  
（写真提供：合同会社 北海道山岳整備）

お願い

トムラウシ南沼汚名返上プロジェクトで作成したチラシ配布にご協力をお願いします。事務局まで連絡していただくと必要数を送付します。

第19回山のトイレフォーラム  
は3月10日（土）午後です

（ニュースレター編集）  
仲 俣 善 雄

連絡先

（郵便）004-0061 札幌市厚別区厚別西1条2丁目3-18  
小枝方

山のトイレを考える会 事務局

電子メール：hokkaido@yamatoilet.jp

電話：事務局長・仲俣（090-4873-3525）FAXなし